

令和元年度 三朝町社会福祉協議会事業報告書

活動の総括

事業計画に掲げた諸事業については、関係者等とも連携を図りながら全般的には実施することができた。小地域福祉活動の推進では、集落福祉連絡会の開催を中心に事業を計画したが、一集落で県の補助事業へ取組むなど事業推進が図られたが、それ以外には具体的な取組には至らなかった。2年度は集落福祉連絡会の開催に向け集落への働きかけを強化することとした。生活困窮者支援や権利擁護事業では積極的に事業広報を行い、ニーズの掘り起こしに努めた。

一方、介護保険事業については、全体的にはほぼ収支ゼロであったが、利用者の減少と減収傾向が続く中、今後の事業方針について2年度前半に結論を出すこととした。

福祉センター管理では、大規模な施設修繕等について今後は町が直接実施することとなり、元年度は空調設備の更新を行った。

ここに一年間の活動状況を当初計画に沿って報告します。

活動報告

【総務課 総務係】

1 法人運営

(1) 会議

① 所定会議

会議名	月 日	出席者	協議内容等
理事会	5月24日	理事7 監事2	・30年度事業報告 ・30年度決算 ・元年度補正予算 ・評議員会開催
	6月19日	理事10 監事2	・会長、副会長、常務理事の選任 ・顧問の委嘱 ・評議員選任・解任委員の選任
	10月31日	理事10 監事1	・令和元年度会長表彰受賞者決定 ・介護事業所運営規程の一部改正 ・会長及び常務理事の職務執行状況報告
	3月18日	理事9 監事2	・2年度事業計画 ・2年度予算 ・元年度補正予算 ・臨時職員就業規則の一部改正 ・評議員会開催 ・会長及び常務理事の職務執行状況報告

	全員の書面同意による決議の省略（12月25日）		<ul style="list-style-type: none"> ・評議員候補者の選定 ・給与規程の一部改正 ・福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選定 ・評議員選任・解任委員の選任及び解任 ・評議員会の開催 ・評議員選任・解任委員会の開催
評議員会	6月18日	理事2 評議員10 監事1	<ul style="list-style-type: none"> ・30年度事業報告 ・30年度決算 ・元年度補正予算 ・役員選任 ・役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正
	3月27日	理事2 評議員10	<ul style="list-style-type: none"> ・2年度事業計画 ・2年度予算 ・元年度補正予算 ・理事の選任
	全員の書面同意による決議の省略（1月17日）		・理事の選任
監事会	5月8日	監事2	・29年度決算及び業務執行状況監査
評議員選任・解任委員会	1月9日	委員4	・評議員の選任及び解任

②社協あり方検討会の開催

	月 日	出席者	協議内容等
第5回	8月7日	理事4、他1	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員の処遇 ・消費税増税に伴う利用料 ・介護サービス事業の状況

(2) 研修

①内部研修の実施

研 修 名	期日・会場	参加者数
役員・評議員・職員合同研修会	8月25日・町立福祉センター	22人

②外部研修への参加

研 修 名	期日・会場	参加者数
地域福祉県民講座第42回緑陰大学	6月7日・ハワイアロハホール	4人
市町村社協役員セミナー	7月22日・倉吉福祉センター	4人
県民総合福祉大会	9月18日・とりぎん文化会館	8人
県地域福祉推進トップセミナー	10月4日・倉吉未来中心	2人
市町村社協先進地視察研修	11月14日～15日・奈良県大淀町社協	3人

③職員研修の実施

《内部研修》

研 修 名	内 容	期日・講師等
事業・予算 法令順守、緊急時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度事業、予算概要 ・職員倫理、法令順守、緊急時対応 	4月23日 事務局長、各係長

腰痛対策	・腰痛予防対策と予防体操	6月27日 介護労働安定センター
人権研修	・町人権教育講座へ参加	7月・教育委員会
救急講習	・心肺蘇生法とAEDの使い方	10月29日・倉吉消防署員
感染症予防 労働災害ゼロをめざす	・感染症予防と対処方法 ・ヒヤリハットと事故事例	12月4日 事務局長、デイ介護士
人権学習	・DVD視聴とワークショップ 「君が、」いるから」	3月24日・事務局長
避難訓練	・火災発生時の避難訓練	5月28日・12月2日

《外部研修への参加》

研修名	期日・会場	参加者数
《地域福祉関係》		
・市町村社協新任職員研修	5月20日・27日：県社協	1人
・防火管理者講習	6月12日：倉吉市防災センター	1人
・ひきこもり問題を考えるフォーラム	8月27日：倉吉交流プラザ	1人
・市町村社協ボランティアコーディネータースキルアップ研修	8月30日	1人
・生活困窮者自立支援セミナー	10月10日：県社協	1人
・生活困窮者自立支援事業専門研修会	1月24日：県社協	1人
・生活困窮者自立支援中・四国ブロック研修	1月31日：岡山市	1人
・あいさポーターステップアップ研修	11月18日：エキパル倉吉	1人
・生活福祉資金市町村社協担当職員研修会	2月13日：倉吉体育文化会館	1人
・生活支援スキルアップ研修	2月14日：エキパル倉吉	1人
《介護関係》		
・社会福祉施設ボランティア担当職員研修会	4月23日：新日本海新聞社	1人
・主任介護支援専門員更新研修	6月～10月：県社協他	1人
・ALS等在宅療養支援者意見交換会	6月30日：中部総合事務所	1人
・主任介護支援専門員研修	7月～11月：県社協他	1人
・介護専門職員研修会「高次脳機能障害」	7月4日：新日本海新聞社	3人
・介護専門職研修会「移乗」	7月25日：倉吉看護専門学校	1人
・介護専門職研修会「ポジショニング」	8月6日：倉吉看護専門学校	1人
・ALS等在宅療養支援者意見交換会	9月2日：中部総合事務所	1人
・ALS等在宅療養支援者意見交換会	12月2日：中部総合事務所	1人

2 広報啓発活動の推進

広報啓発活動を推進して、住民の社協活動への理解と福祉意識の高揚に努めた。

(1) 広報誌の発行

号数	発行月	主な掲載記事
第187号	元年5月	・元年度事業計画、予算 ・30年度福祉関係者合同研修会

		・総合相談所開設予定 ・ボランティア連絡協議会総会 ・介護支援ボランティア募集 ・一般会費のお願い
第 188 号	元年 8 月	・30 年度事業報告、決算 ・社協役員改選 ・吉田区支え愛マップ事業 ・生活困窮者自立支援制度案内 ・介護支援ボランティア募集
第 189 号	元年 11 月	・社協会費報告 ・福祉座談会 ・福祉施設訪問 ・歳末助け合い募金 ・デイサービス運動会 ・いきいき元気サロン案内
第 190 号	2 年 2 月	・福祉大会 ・共同募金、災害義援金報告 ・愛の輪運動紹介 ・ふれあい配食サービス紹介

(2) 福祉座談会の開催

地域での見守りや居場所づくりなどの支え合い活動について話し合い、住民自身が主役となる地域づくりについて意見交換する機会として座談会を開催した。

＜開催集落 22 集落 参加者 244 人＞

集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数
西小鹿	8 人	高橋	7 人	合谷	9 人	坂本	19 人
片柴	26 人	余戸	13 人	大瀬	15 人	笏賀	10 人
横手 1 区	12 人	吉尾	19 人	若宮	11 人	湯谷	5 人
牧	14 人	恩地	4 人	曹源寺	7 人	木地山	14 人
加谷	6 人	下西谷	9 人	上西谷	9 人	福山	4 人
田代	8 人	下畑	14 人				

(3) 福祉まっりの開催 10 月 27 日 (日)

コーナー名	内 容
事業展示コーナー	社協事業を係毎（業務毎）に紹介
福祉用具展示コーナー	業者に依頼して展示、相談
イベント広場	ゲーム大会、ビンゴ
フリーマーケット	5 店
バザー	4 店
その他	温泉無料開放

(4) 第 27 回福祉大会の開催 12 月 8 日 (日) 参加者 48 人

- ・福祉功労者表彰 6 人
- ・講演「支え合いの住民活動について考える

～地域での日常的な支え合いと非常時の助け合いについて～

講師 ローカリズム・ラボ 代表 井岡仁志 氏

3 地域福祉活動の推進

関係者との連携を図りながら地域福祉活動の推進に努めた。

(1) 小地域ネットワークの推進

①集落福祉連絡会

- ・吉田区 福祉推進会議の開催 3 回

県災害時要支援者対策促進事業に取り組み、支え愛マップづくりや避難訓練を実施。

- ・若宮区、久原区、穴鴨区 9 月開催の敬老会行事に講師を派遣し、レクリエーションや学習会に協力。

②愛の輪運動の推進 訪問対象者 33 人（新規 3 人、終了 6 人）

訪問員 32 人

民生委員や区長と連携して、一人暮らし高齢者等に対して訪問員を配置して、安否確認と見守り活動を行った。

事務局として、対象者への聞き取り、訪問員へのアンケートを実施して活動状況等の把握と事業の充実に努めた。

③福祉関係者合同研修会の開催（3 月 22 日）※新型コロナウイルス感染予防のため中止

④救急医療情報キットの配布

元年度は 24 世帯に配布、元年度末での配布数は 477 世帯。

(2) 高齢者の閉じこもり・介護予防、生きがいつくり事業の推進

①地区別高齢者交流会の開催 95 回、延利用者 1,216 人

地区老人クラブが主体となって、高齢者の交流、学習等の場として交流会を開催した。外部講師の要請など老人クラブと共同して事業を推進した。

(3) 生活支援コーディネーターの配置（町委託）

地域における生活支援・介護予防サービスの整備を推進するために町の委託を受けコーディネーター1 名を配置した。

①居場所づくり支援・・・集落サロンの企画提案や講師の派遣調整を支援した。

神倉健康教室、西小鹿健康サロン、高橋健康サロン、吉田ラ・ドンクラブ、余戸やすらぎ会、片柴仲良し会、三朝アロエの会、鎌田ねむの木会、本泉健康サロン、久原健康サロン、曹源寺ひまわり会、下畑コスモス会、加谷まつば会、木地山健康教室、三軒屋健康相談、大谷健康相談

(4) サロン事業の推進（町委託）

①いきいき元気サロンの推進 47 回、619 人

開催日	対象地区	参加者	内 容
5 月 7 日	小鹿地区	12 人	健康づくり講座（温泉病院 PT）
5 月 9 日	三朝地区	22 人	健康づくり講座（温泉病院 PT）
5 月 21 日	三徳地区	15 人	健康づくり講座（温泉病院 PT）
5 月 23 日	賀茂地区	12 人	健康づくり講座（温泉病院 PT）

5月28日	高勢地区	12人	健康づくり講座(温泉病院PT)
5月30日	竹田地区	5人	健康づくり講座(温泉病院PT)
6月4日	小鹿地区	15人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
6月6日	三朝地区	24人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
6月18日	三徳地区	16人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
6月20日	賀茂地区	16人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
6月25日	高勢地区	14人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
6月27日	竹田地区	7人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
7月2日	小鹿地区	13人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月4日	三朝地区	20人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月16日	三徳地区	8人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月18日	賀茂地区	15人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月23日	高勢地区	13人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月25日	竹田地区	6人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月30日	小鹿地区	9人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月1日	三朝地区	14人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月20日	三徳地区	6人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月22日	賀茂地区	13人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月27日	高勢地区	13人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月29日	竹田地区	4人	健康づくり講座(温泉病院PT)
9月3日	小鹿地区	16人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
9月5日	三朝地区	27人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
9月10日	三徳地区	8人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
9月12日	賀茂地区	14人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
9月24日	高勢地区	14人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
9月26日	竹田地区	15人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
10月1日	小鹿地区	11人	体力測定(温泉病院PT)
10月3日	三朝地区	17人	体力測定(温泉病院PT)
10月15日	三徳地区	9人	体力測定(温泉病院PT)
10月17日	賀茂地区	9人	体力測定(温泉病院PT)
10月24日	竹田地区	8人	体力測定(温泉病院PT)
10月29日	高勢地区	15人	体力測定(温泉病院PT)
10月31日	三朝地区	22人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
11月5日	小鹿地区	15人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
11月14日	賀茂地区	11人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
11月19日	三徳地区	8人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
11月26日	高勢地区	16人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出

11月28日	竹田地区	12人	健康づくり講座(温泉病院PT)、外出
2月20日	三朝地区	20人	交通安全講習、ゲーム
2月25日	小鹿地区	13人	交通安全教室、レクリエーション
2月27日	賀茂地区	11人	交通安全教室、レクリエーション
3月3日	三徳地区	13人	交通安全教室、レクリエーション
3月5日	竹田地区	11人	交通安全教室、レクリエーション
3月24日	高勢地区		中止

(5) 在宅生活支援事業の実施

①配食サービス(ボランティア配食)の実施

毎週1回の昼食サービスを実施した。(8月を除く) 55回実施、734食を配達

配食サービスを通して訪問・見守りを行うことで、利用者の安否・状況確認を行った。

調理ボランティア	延活動人数	配食ボランティア	延活動人数
野菊の会1班	53人	7人	153人
野菊の会2班	50人		
野菊の会3班	56人		
野菊の会4班	44人		
サンデー倶楽部	52人		
合計	255人		

②相談事業の推進

◇総合相談所の開設 定例相談(行政相談)11回、定例外 4回
行政相談懇談会 6回

相談受付件数 18件(内、定例相談日7件、定例外4件、行政相談懇談会7件)

◇相談員研修の実施 2回

「調停センターの利用の仕方・身寄りのない方への支援を考える」(10月15日)

鳥取県司法書士会 濱川康夫氏

「事例検討」(2月25日)

③生活福祉資金の貸付 町社協0件、県社協2件

(6) 日常生活自立支援事業の推進(県社協委託)

◇利用者数 5人(高齢4人、知的障がい1人)

高齢者1人、知的障がい者1人が成年後見制度利用に移行、年度末利用者3人(高齢者)

◇サービス利用回数 延43回(預金の払い出し、支払い代行等)

◇内部審査会の開催 4回

◇サービス内容

利用者の日常生活における自立・維持のための福祉サービスの利用に関する情報提供、助言や手続きの援助。金融機関への預け入れや払い出し、日常の支払い等の支援を行った。

(7) 生活困窮者自立支援事業の推進（県委託）

入院や年金生活に関わる相談に、病院等の関係機関と連絡調整を図りながら、相談者の自立支援に努めた。また、常に県社協とも連携を取りながら事業推進を図った。

◇相談受理件数 8件

◇相談・支援回数 延59回

(電話相談・連絡19回、訪問・同行支援13回、面談22回、その他5回)

(8) 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）

深刻な生活課題の解決に向け、既存の制度の対象とならない事案に対応するため、県社協が基幹となる本事業に参加し、要支援者の自立支援に努めた。

◇相談受付件数 1件 ◇えんくるり事業につなげた件数 1件

(9) 福祉教育推進事業の実施

①福祉体験事業の実施

福祉体験を通して福祉に対する理解を深め、福祉意識の高揚に努めた。

- ・学校での福祉体験学習

学校・学年	体験内容等
三朝中学校1年生28人	福祉センターでの車いす体験、高齢者交流体験
三朝小学校4年生56人	校内での車いす体験

- ・夏休みボランティアスクール

体験内容（場所）	開設 日数	参加人数		
		小学生	中学生	合計
賀茂保育園	8日	19人	13人	32人
みささこども園	4日	14人	13人	27人
竹田保育園	3日	1人	2人	3人
デイサービス（社協）	2日	1人	1人	2人
デイサービス（三喜苑）	2日	0	2人	2人
デイサービス（みのり）	1日	0	1人	1人
福祉施設（三喜苑）	1日	0	1人	1人
福祉施設（なの花）	2日	0	2人	2人
いきいきサロン（社協）	1日	0	1人	1人
障害者日中一時支援（社協）	1日	0	1人	1人
合計	25日	35人	37人	72人

- ・トライワークみささ受入れ 三朝中学校2年生 1人

②福祉教育の推進

- ・福祉教育推進活動助成 町内小・中学校、保育園 193,000円
- ・エコキャップ運動の推進 小・中学校、福祉センター利用者等が運動に協力

キャップ回収量 115,064 個 (ポリオワクチン 約 133 人分)
 初回からの累計 1,194,929 個 (ポリオワクチン 約 1,465 人分)

(10) その他の活動

①福祉関係団体等の支援・連携

団体名	助成金額(円)	会議・事業等への協力
老人クラブ連合会	399,000	23回・39人
身体障害者福祉協会	80,000	17回・27人
むつみ会(知的障害者育成会)	50,000	4回・4人
家族の会(精神障害者家族会)	15,000	6回・6人
遺族連合会	60,000	5回・10人
民生児童委員協議会	300,000	

②施設入所者訪問事業の実施 1回(8月26日)、16施設

・老人福祉施設8施設 ・障がい者福祉施設7施設 ・その他1施設

③祭壇、備品等の貸出し

・祭壇 6件
 ・備品等 48件

品名	件数	品名	件数	品名	件数
綿菓子機	6	大鍋	2	テント	4
焼きそば台	2	車椅子他福祉用具	12	その他	11
ポップコーン機	1	レクリエーション用具	10		

4 ボランティアセンター事業

(1) ボランティア連絡協議会の開催

- ・第1回役員会(4月24日) 元年度事業計画、情報交換
- ・第2回役員会(2月13日) 元年度事業報告、2年度事業計画、総会について
- ・総会(3月26日) ※新型コロナウイルス感染予防のため中止

(2) 研修・交流活動等の実施

- ①会員レクリエーション(7月19日)
- ②会員研修(11月1日)
- ③ボランティア講座の開設(3月26日) ※新型コロナウイルス感染予防のため中止

(3) ボランティアの支援

- ①ボランティア団体活動助成 16団体 311,000円
- ②ボランティアセンター登録団体等

名称	会員数	活動内容
野菊の会	20人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス(月4回)

商工会女性部	16人	三朝地区高齢者の集い昼食づくり（年2回）
アロエの会	12人	三朝区でのいきいきサロン開催（月1回）
高勢地区ボランティア	14人	高勢地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
サンデー倶楽部	9人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス（月1回）
虹の会	7人	竹田地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
三朝町赤十字奉仕団	27人	防災、清掃活動ほかボランティア活動
まつば会	11人	加谷区でのいきいきサロン開催（月1回）
ねむの木会	8人	鎌田区でのいきいきサロン開催（月1回）
下西谷あつたか 元気塾	26人	下西谷区での健康づくり、区の活性化 体操、ゲーム、歌、ミニ講座の実施（月1～2回）
みとくざくらの会	22人	片柴区での健康づくり 体操、ゲーム、ミニ講座の実施（月2回程度）
週間体操ラ・ドン	18人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
ここにココラブ	14人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
ふれ合い体操ラ・ ドン	3人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
更生保護女性会三 朝支部	26人	児童生徒へのあいさつ運動（年5回）、社会を明るくする運動 への協力等
しあわせのタネ	2人	施設入所者を定期訪問して傾聴活動
個人ボランティア	10人	配食ボランティア、雪かきボランティア
合 計	245人	

（４）介護支援ボランティア事業の推進

◇登録者数 17人（在宅V 1人、施設V 13人、在宅・施設V 3人）

◇ボランティア受入登録数 在宅 5世帯 施設 5施設

◇活動状況

- ・施設 513回（趣味活動の指導、レクリエーション補佐、傾聴活動、食事の下膳他）

（５）学生服リユース事業（新規）

・制服提供 11件（三朝中7、倉吉東高1、倉吉北高3）

・利用申込 2件（三朝中）

5 福祉センターの管理運営

指定管理者として、適正な施設管理と住民の利用促進に努めた。

【福祉センター入浴者数】

《有料》（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
30年度	515	489	442	488	351	479	
元年度	595	424	447	457	459	436	
増減	80	-65	5	-31	108	-43	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	470	504	626	659	726	712	6,461
元年度	516	592	683	751	737	695	6,792
増減	46	88	57	92	11	-17	331

《無料》(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
30年度	956	938	982	858	816	786	
元年度	1,012	783	895	947	843	834	
増減	56	-155	-87	89	27	48	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	907	932	914	962	993	1,038	11,082
元年度	952	898	1,004	981	963	933	11,045
増減	45	-34	90	19	-30	-105	-37

《入浴者合計》(人)

30年度	17,543人
元年度	17,837人
増減	294人

【主な施設修繕等】

- ・防犯灯2基取替・男女浴室照明器具6基取替・館内エアコン取替(※町が直接実施)

6 共同募金活動への協力

(1) 赤い羽根共同募金 1,320,457円(前年度 1,266,789円)

戸別募金	事業所募金	学校・保育園募金	職域募金	その他
1,732件	51件	5件	5件	3件
1,092,596円	188,000円	9,287円	28,434円	2,140円

(2) 歳末たすけあい募金 1,086,616円(前年度 1,130,241円)

戸別募金	その他
1,531件	1件
985,703円	100,913円

【介護課 居宅介護支援係】

(1) 居宅介護支援事業の実施（介護保険事業）

指定基準を遵守し、関係機関等との連携を強化しながら、利用者・家族の立場に立って、自立に向けたプランの作成に努めた。

①ケアプラン・介護予防プラン（受託事業）の作成

		元年度	30年度	比較
ケアプラン	要介護1・2	825件	831件	-6件
	要介護3～5	428件	460件	-32件
	計	1,253件	1,291件	-37件
	月平均	104.4件	107.5件	-3.1件
介護予防プラン	要支援1・2	177件	265件	-88件
	月平均	14.7件	22件	-7.3件
合計		1,430件	1,556件	-126件

②要介護認定調査の実施（受託事業）

	元年度	30年度	比較
要介護認定調査	139件	121件	18件

③地域包括支援センター連絡会参加

第1回	6月20日	「高齢者の権利擁護について」 講師 中部成年後見支援センター所長 松村 久 氏
第2回	1月28日	「本人・家族の視点で考える認知症ケア」 講師 認知症の人と家族の会鳥取県支部 吉野 立 氏

【介護課 デイサービス係】

(1) 通所介護事業の実施（介護保険事業）

利用者の拡大と満足度の向上を目指して、関係機関への声かけや年間行事の見直しを実施した。その結果、上半期は前年に比べ微増ではあるが利用者が増加した。しかし、下半期に施設入所や入院が予想以上であったため利用者数が減少となった。

		元年度	30年度	比較
営業日数		310日	308日	2日
延利用者数	介護予防	567人	909人	-342人
	要介護(1・2)	3,437人	3,550人	-113人
	要介護(3～5)	1,441人	1,397人	44人
	合計	5,445人	5,856人	-411人
1日平均利用者数		17.6人	19.0人	-1.4人

①利用者拡大・満足度向上に向けた取組み

実施項目	内容及び評価
こども園との交流	12月に園児と一緒に餅つき（鏡餅作り）を行った。利用者、園児ともに楽しく交流することができ、利用者から交流行事の継続と回数を増やしてほしいとの声をいただいた。
利用者ノート（連絡帳）の見直し	6月からノートサイズを大きくし、デイサービス及び家族からの連絡欄を広くして連絡帳としての機能を充実、あわせて行事等の写真を掲載し好評を得ている。今後も、必要に応じて見直しを行っていききたい。
広報活動	利用者獲得に向けて社協広報紙でデイサービスを紹介するほか、外部の居宅介護事業所を訪問しPRに努めた。新聞等への行事記事の掲載も検討したが未実施に終わった。2年度は実施したい。
外出行事	デイサービス以外の職員の協力を得て、すし外食や外食ドライブの回数を増やして実施したほか、福祉センター周辺の散歩・歩行訓練を積極的に実施した。屋外へ出ることによって気分転換になったと利用者から好評を得た。

②季節行事、外出行事等の実施

月	主な行事等
4月	花見ドライブ、ゆけむり俳句の会、料理選択メニュー、外食ドライブ
5月	すし外食、ゆけむり俳句の会
6月	ちまき作り、ゆけむり俳句の会、春の遠足、外食ドライブ
7月	すし外食、ゆけむり俳句の会、七夕、料理選択メニュー
8月	夏祭り、ゆけむり俳句の会、外食ドライブ
9月	すし外食、ゆけむり俳句の会、団子作り
10月	運動会、ゆけむり俳句の会、外食ドライブ
11月	すし外食、ゆけむり俳句の会、紅葉狩りドライブ、料理選択メニュー
12月	クリスマス会(作品・ケーキ作り)、ゆけむり俳句の会、鏡餅作り(こども園と交流) 忘年会
1月	新年会、ゆけむり俳句の会、新春イベント
2月	節分(豆まき)、ゆけむり俳句の会、料理選択メニュー
3月	ゆけむり俳句の会、ひな祭りおやつ作り、春まつりイベント

③「ゆけむりだより」の発行 年6回

④個別支援の強化

- ・趣味活動 俳句、ぬり絵、折り紙、将棋、脳トレ
- ・機能訓練 歩行、平行棒、自転車こぎ、筋力アップ体操

⑤中部ふるさと広域連合介護認定審査会委員に介護職員1人を派遣 審査会17回

(2) 配食サービスの実施(受託事業)

	元年度	30年度	比較
実施日数	310日	308日	2日
月平均利用実人数	18.4人	18.8人	-0.4人
利用延人数	3,662人	4,287人	-625人

(3) 障害者地域支援事業（障害者日中一時支援事業）の実施（受託事業）

利用時間の延長や学校の長期休み期間中の利用など、利用者・家族の希望に沿ったサービス提供に努め、利用者の在宅生活支援を図った。

	元年度	30年度	比較
開設日数	236日	241日	-5日
月平均利用実人数	6.5人	6.5人	0人
利用延人数	1,535人	1,566人	-31人

①健康づくりの推進

日課に体操や軽い運動を取り入れるほか、散歩・畑作業・グランドゴルフなどの屋外活動を積極的に行って体力増進に努めた。

②季節行事・外出行事等の実施

4月	お花見外出外食（倉吉博物館、燕趙園、スシロー）、移動図書館、調理実習、デイレクリエーション参加
5月	移動図書館、調理実習誕生会、外出（三朝図書館）、消防訓練、春の遠足（NHK見学、かっこ館）、デイレクリエーション参加
6月	調理実習、移動図書館、ちまき作り、ボランティア歌謡ショー、外出（あやめ池）デイレクリエーション参加
7月	移動図書館、外出（打吹公園）、調理実習、ボランティア受入れ
8月	夏祭り（デイに参加）、調理実習、移動図書館、デイレクリエーション参加
9月	外出（打吹公園）、調理実習、移動図書館、団子作り、デイレクリエーション参加
10月	調理実習、移動図書館、老人クラブ女性部運動会参加、デイ運動会参加 秋の遠足むつみ会合同遠足、デイレクリエーション参加
11月	紅葉狩り（燕趙園、打吹回廊、スシロー）、移動図書館、調理実習、緑の募金事業 ボランティア歌謡ショー参加
12月	移動図書館、クリスマス会（調理実習、菓子作り）、年末大掃除、餅つき（デイ・こども園交流）、ボランティア歌謡ショー参加、デイレクリエーション参加
1月	書初め・初釜、移動図書館、調理実習、新春イベント（デイ参加）、デイレクリエーション参加
2月	節分（豆まき、移動図書館、調理実習、デイレクリエーション参加
3月	移動図書館、ひな祭り（菓子作り）、調理実習、デイレクリエーション参加

③たんぽぽ（デイサービスだより）の発行

デイサービスでの利用者の様子を家族にお知らせするため、2ヵ月に1回発行した。

【介護課 ホームヘルプ係】

(1) 訪問介護事業の実施（介護保険事業）

訪問事業全体としてはほぼ前年並みの実績だが、総合事業の利用が多くなっている。

		元年度	30年度	比較
営業日数（日）		314日	360日	-46日
実月平均 人数利用	総合事業	7.1人	5.5人	1.6人
	要介護（1・2）	16.3人	17.1人	-0.8人
	要介護（3～5）	1.8人	2.5人	-0.7人
	合計	25.2人	25.1人	0.1人
ス区分 利用サ ービ	総合事業	503回	395回	108回
	身体介護	781回	620回	160回
	生活援助	1,068回	1,549回	-481回
	合計	2,352回	2,564回	-212回
1日平均延利用者数		7.5人	7.1人	0.4人

（2）障害者居宅介護事業の実施（障がい福祉事業）

	元年度	30年度	比較
月平均利用実人数	1.0人	1.3人	-0.3人
利用延人数	430人	328人	102人

（3）重度障害児者医療型ショートステイヘルパー付添事業の実施（県補助事業）

	元年度	30年度	比較
月平均利用実人数	0.5人	0.1人	0.4人
利用延人数	6人	2人	4人

（4）外出支援サービスの実施（受託事業）

透析利用の通院移送を病院が行うようになり利用が減った。

	元年度	30年度	比較
月平均利用実人数	7.1人	9.8人	-2.7人
利用延人数	318人	434人	-116人

（5）産後ヘルパー事業（受託事業） 利用無し

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しない。

社会福祉法人三朝町社会福祉協議会